

トナリのひろとの回覧板

vol.27



佐藤ひろと

お役にたちます！トナリのひろと

世田谷区議会議員・区議団政調会長
oyakuni@sato-hiroto.com
<http://www.sato-hiroto.com>



お知らせ

アンケートにご協力を願いいたします!
(2018.5.7まで)

子どもの「未来」のために 未来への投資・教育負担の軽減へ

幼稚教育から大学を含む高等教育まで
「教育の無償化」に取り組んでまいります！



スマートフォンはコチラから↓



安心の長寿社会のために 大介護時代(2025年)へ どう備えるのか

在宅介護におけるご家族の不安や
急変時の対応などの不安解消に取り組んでまいります！



スマートフォンはコチラから↓



PCは、https://www3.enquete-web.com/komeito_setagaya01.html

今後とも皆様の声を区政に反映するために
質問・提案をして参りますので、
ご意見・ご要望をホームページへお寄せ下さい。 <http://www.komei-setagaya.org>
〒154-8504 東京都世田谷区世田谷4-21-27 komei-setagaya@komei-setagaya.org
Tel.03-5432-2788～2790 Fax.03-3413-7233

視察報告

2017年8月 海老名市立図書館へ

指定管理者は、CCC/カルチュア・コンビニエンス・クラブ(株)とTRC(株)図書館流通センターの「共同事業体」で運営。

平成27年10月からリニューアルオープン後、来館者数は年間78,862人と改修前の2.4倍に上っており、改めて民間のノウハウやアイデアを取り入れ、新たな機能やサービスの提供によって単なる図書の貸し出し場所だけではなく、誰もが気軽に立ち寄れる文化教養の拠点としての位置づけと、新たな発想の成果を実感しました。



2017年8月 農家レストラン(柏市)「さんち家」へ



千葉県柏市にて「地域を元気に明るい農業を目指して！」食を通して日本の将来を考えるために、農産物直売所「かしわで」と地元産を使用した農家レストラン「さんち家」。

同事業は、地元農家の方14名と市川市農協が出資して平成15年に設立して以来、地域の農業を活性化とともに農家からの情報発信と食農教育を始めており、こうした農業の未来を育める、育てる、拠点としての必要性を感じました。

2018年1月 福岡市科学館へ

同複合施設は「子どもの才能の芽を生み出す科学の拠点」と「国際交流協会設立と観光との融合」について先進的に取り組みを展開しており、昨年10月にリニューアルオープン。

JR九州と福岡市の土地を賃貸借契約15年でPFI方式にて建築され、10社による特別目的会社を設立して管理・運営をおこなっています。科学に親しむことで楽しさ、夢、目標を見つけるような施設の誘致に世田谷区でも取り組んでいきます。



ご挨拶

常日ごろより温かいご支援、ご指導を賜り心より感謝申し上げます。

「平成」最後となる今年度、90万人口を擁する世田谷として
社会保障の維持や経済の好循環、雇用環境の改善、災害対策の強化など
私たちの生活に直結する課題解決に挑戦を重ねてまいります。
今後とも何とぞ、宜しくお願い申し上げます。

実現する!

挑戦する!

保坂区長へ「5つのテーマ」への挑戦と「7つのゼロ」達成への申し入れをしました!(平成29年12月5日)

5つのテーマ

- 1.「学校給食の無償化」
- 2.「幼児教育無償化」
- 3.「新BOP学童クラブの時間延長」
- 4.「休日・夜間保育の認可保育園新設」
- 5.「新たな児童館の整備」

7つのゼロ

- 「介護離職ゼロ」
- 「孤立・孤独ゼロ」
- 「不登校ゼロ」
- 「虐待ゼロ」
- 「保育待機児ゼロ」
- 「がんゼロ」
- 「薬物ゼロ」



環状8号線におけるバリアフリー化の早期実現を東京都へ要望しました!(平成29年12月14日)

- 1.環八船橋交差点の歩道橋へのエレベーター設置
- 2.千歳台交差点へ横断歩道の新設

現在、環状8号線を歩行者が円滑に移動や横断することが大きな課題となっています。

その要因として

- ・既設の歩道橋がバリアフリー対応ではないこと。
- ・自転車横断道のみ設置されており、歩行者が横断できないこと。

よって、高齢者や障害者、お子様連れの方が円滑に移動することが困難を極めており、一昨年に統いて、東京都建設局長へ申し入れを行った結果、現在現場調査が実施されています。一日も早い実現へ全力で取り組みます。



「保健・医療・福祉」の全区的な拠点施設となる梅ヶ丘拠点整備の工事が始まりました! 2020年4月開設予定です。

●区複合棟

- ・保健センター
- ・福祉人材育成・研修センター
- ・認知症在宅生活サポートセンター
- ・初期救急診療所

●民間施設棟

- ・高齢者支援施設
- ・障害者支援施設



公明党が提案した女性視点の防災ブックが完成しました!

東京都公式アプリ「東京都防災アプリ」が配信されています。



「世田谷区多様性を認め合い男女共同参画と多文化共生を推進する条例」が制定されました!

これにより個人の尊厳を尊重し、性別、国籍、文化、障害の有無などにかかわらず、多様性を認め合い、自分らしく暮らせる地域社会の実現に一步踏み出しました。

新たな住宅セーフティネット制度を活用した「ひとり親世帯への居住支援」が6月よりスタート!

空き家などの既存ストックを活用した、住環境と福祉の向上を目指します。

賃貸人に対する登録住宅の改修費補助と、最大4万円／月の家賃低廉化補助を組み合わせ、自立支援につなげる居住支援です。

佐藤弘人